

# Patient Education

## COVID-19 Vaccine (mRNA)

本情報の正しい理解と利用のため、下記の「消費者情報の使用方法と免責事項」をよく読む必要があります。

### 発音

(KO vid nine teen vak SEEN m R N A)

### 販売名：米国

Comirnaty; Moderna COVID-19 Vac (Booster); Moderna COVID-19 Vaccine; Pfizer COVID-19 Vac-TriS 5-11y; Pfizer-BioNT COVID-19 Vac-TriS; Pfizer-BioNTech COVID-19 Vacc; Spikevax COVID-19 Vaccine

### 販売名：カナダ

Comirnaty; Spikevax

### 本剤は何に使用するためのものですか？

- 本剤は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）を予防するために使用します。

### 私の子供が本剤を服用する前に、主治医に何を伝える必要がありますか？

- お子様が本剤、本剤の成分（ポリエチレングリコールを含む）、またその他の薬剤、食品、または物質（ポリソルベートを含む）にアレルギーがある場合。そのアレルギーと症状について主治医に伝えてください。
- お子様がCOVID-19に感染している場合、COVID-19に起因する可能性のある症状がある場合、COVID-19の検査結果を待っている場合、あるいはCOVID-19に最近感染した場合。
- お子様が発熱を伴う病気になった場合。
- お子様が今までに特定の心臓障害（心筋炎、心膜炎）にかかったことがある方。
- お子様に多系統炎症症候群 (MIS) と呼ばれる健康問題があった場合。
- 小児に出血障害が見られた場合。
- お子様がアスピリンまたは抗凝血薬を服用している場合。
- お子様が別のCOVID-19ワクチンを接種していた場合。
- お子様が過去14日以内にCOVID-19に感染した人に接触した場合。
- これは、本剤と相互作用のあるすべての薬剤や健康問題のリストではありません。

- お子さんの全ての薬剤（処方薬または市販薬、自然製剤、ビタミン剤）および健康問題について主治医と薬剤師に相談してください。お子様が服用しているすべての薬剤および健康上の問題にとって、本剤が安全であることを確認してください。主治医の確認なしにお子さんが服用される薬剤の投与を開始、中止、変更してはいけません。

**私の子供が本剤を服用中に、私が知っている必要のあること、または私がすべきことは、何ですか？**

- お子様を担当している医療従事者医療従事者全員に、お子様が本剤を服用していることを伝えてください。これにはお子さんの主治医、看護師、薬剤師、および歯科医が含まれます。
- このワクチンによりCOVID-19に感染することはありません。
- お子様はこのワクチンの2回の接種が必要です。防御効果を最大限に高めるためには、両方の接種が必要です。また、人によっては3回目の投与が必要な場合もあります。人によってはブースター投与を受けられる場合もあります。お子様の新たな接種日を必ず確認してください。お子様の最初の接種後に重篤な反応があった場合は、主治医に相談してください。
- このワクチンを接種した人がいつまでCOVID-19から保護されるかは不明です。
- どのワクチンでもそうですが、本ワクチンは接種したすべての人を完全に保護するわけではありません。質問がある場合は、医師に相談してください。
- お子様に投与後に副作用が出た場合は、アセトアミノフェンまたはイブプロフェンやナプロキセンなどの非ステロイド性抗炎症薬（NSAID）が有効な場合があります。
- 副作用は、2回目の投与後のほうが発生頻度が上昇します。2回目の投与に関して質問がある場合は、主治医に相談してください。
- お子様はワクチンを接種した後も、現地の公衆衛生当局が推奨する通りに、COVID-19の蔓延を防ぐための対策を続けてください。これらには、頻繁に手を洗うこと、マスクを着用すること、他の人から2メートル（6フィート）以上離れること、および人混みを避けることが含まれます。
- お子様の免疫系が弱いか免疫系を弱らせる薬を服用している方は、医師に相談してください。このワクチンは効果がない可能性があります。
- 幹細胞移植やキメラ抗原受容体 [CAR] -T療法の前または最中にこのワクチンを接種した人は、別のワクチンを接種しなければならない可能性があります。お子様がこれらの治療のいずれかを受けたことがある、または現在受けている場合は、主治医に相談してください。
- お子様は皮膚充填剤の注射を受けたことがある場合は、主治医に相談してください。このワクチンの投与後に、充填剤の部位またはその付近（通常は顔や唇）が腫れることがまれにあります。このことが発生したとき、長期間続かず、治療で消失しました。

- 研究ではベル麻痺の症例がまれに発生しました。このワクチンが原因かどうかは不明です。お子様にベル麻痺の病歴があるかどうかを主治医に伝えてください。お子様の顔の片側の筋肉が弱い、または垂れ下がっているなどの兆候がある場合は、すぐに主治医に連絡してください。
- 薬によってはお子様に使用できないものもあります。主治医に相談してください。
- **妊娠しているか授乳中の場合：**
- 妊娠しているか、妊娠したか、授乳中であれば、主治医に相談してください。お子様と赤ちゃんが受けるメリットとリスクについて話し合う必要があります。

#### 私の子供の医師にすぐに連絡する必要がある副作用は何ですか？

- **警告/注意：**まれではありますが、薬剤を服用した場合に、重篤で時として致命的な副作用が出る人もいます。重度の副作用に関係するかもしれない以下の徴候または症状がお子さんに見られた場合、直ちにお子さんの主治医に連絡するか、診察を受けさせてください：
- アレルギー反応（発疹、じんましん、かゆみ、発熱を伴う/伴わない皮膚の赤み、腫れ、水泡、剥け、または喘鳴、胸や喉の圧迫感、呼吸困難、嚥下障害、発話障害、異常なしわがれ声、あるいは口、顔、唇、舌、喉の腫れ）。
- 心拍が速いまたは遅い、呼吸が速い、目眩、気絶、衰弱、不安感、意識混濁、または視力や聴力の変化。これらは、アレルギー反応またはその他の反応の別の症状である可能性があります。
- 触覚や感覚の低下
- しびれ、うずき。
- mRNA新型コロナウイルスワクチンでは、ごく稀にある種の心臓障害が起きた例があります。ほとんどの場合、2回目の接種後7日以内に兆候が現れています。これらの心臓障害は、このワクチンを接種した方より新型コロナウイルス感染者に発生する可能性が高くなっています。お子様が、胸痛、息切れ、心臓が速く鼓動している、震え、ドキドキするようになる場合は、すぐに主治医に連絡してください。この情報について質問や懸念がある場合は、主治医に相談してください。

#### 本剤のその他の副作用には何がありますか？

- 薬剤はすべて副作用を引き起こす可能性があります、多くの人は副作用が軽いかまったくありません。これらの副作用またはその他の副作用がお子さんの負担となったり、改善しない場合は、お子さんの主治医に連絡するか、診察を受けさせてください：
- 注射の部位の痛み、発赤、腫れ、頭痛、筋肉痛や関節痛、38°C（100.4°F）以上の発熱、悪寒、嘔気または嘔吐、空腹感の低下、下痢、腺の腫れや圧痛、倦怠感、気分が良くない。ほとんどの副作用は軽度から中等度です。ほとんどの場合、これらは注射後3日以内に発生し、1~3日以内に消失しました。

- 1回目の注射後数日から数週間目まで間に、注射部位の痛み、発赤、または腫れが発生した例があります。この症状が生じた場合、主治医に相談してください。お子様の2回目の注射は、他方の腕で受けます。
- これらは考えられる副作用のあくまで一部です。副作用について質問がある場合、お子様の主治医にお尋ねください。副作用についてお子様の主治医から医療アドバイスを受けてください。
- 副作用については国の保健機関に報告できます。

#### 本剤をどのように与えるのが一番よいですか？

- お子さんの主治医の指示どおりに本剤を与えてください。渡された情報をすべてお読みください。すべての指示事項に注意深く従ってください。
- この薬は筋肉に注射するものです。
- お子様は、本剤を服用中、また服用後しばらく注意深く観察されます。お子様の主治医に相談してください。

#### 子供が服用を忘れた場合はどうすればよいですか？

- 主治医にどうすればいいか尋ねてください。COVID-19に対する最大限の防御のために、お子様が接種を忘れたり、飛ばさないことが重要です。

#### 本剤の保管や廃棄はどのように行いますか？

- お子様には医療現場で注射されます。家庭では保管しません。

#### 一般薬剤情報

- お子さんの症状または健康障害が改善されない、または悪化する場合、お子さんの主治医に相談してください。
- お子さんの薬を他人に与えたり、他人の薬をお子さんに与えないでください。
- 薬剤はすべて安全な場所に保管してください。薬剤はすべて子供の手の届かない場所に保管してください。
- 未使用または使用期限が過ぎたものは処分してください。特に指示がない限り、トイレや排水口に流さないでください。本剤を処分する最善の方法については、薬剤師に確認してください。お住まいの地域によって医薬品回収規定があります。
- 薬剤によっては別の患者用情報パンフレットが用意されている場合があります。本剤について質問がある場合は、お子様の主治医、看護師、薬剤師、または医療介護者にご相談ください。
- 過剰摂取したと思う場合は、直ちに中毒事故管理センターに連絡するか、医療措置を受けてください。服用した薬剤の種類と量、およびいつ過剰摂取が起きたのかを説明するか、示す用意を整えておいてください。

消費者情報の使用と免責事項: この一般情報は、診断、治療、および/または薬の情報を限定的に要約したものです。これは包括的なものではないため、潜在的な診断および治療の選択肢を理解および/または評価するためのツールとして使用してください。特定の患者さんに適用される可能性のある症状、治療法、薬、副作用、リスクに関するすべての情報を含んでいるわけではありません。また、医療従事者による、患者さん固有の状況の検査と評価に基づく医療上のアドバイスや診断、治療に代わるものではありません。患者さんは、ご自身の健康状態、医学的な疑問、薬の使用に関するリスクやメリットなどを含めた治療の選択肢について、医療従事者に相談する必要があります。この情報は、特定の患者さんを治療する上での治療法や薬剤の安全性、効用、認可を保証するものではありません。UpToDate, Inc.およびその関連会社は、この情報またはその使用に関するいかなる保証もせず、責任も負いません。この情報の使用は、下記の利用規約に準拠します。 <https://www.wolterskluwer.com/en/know/clinical-effectiveness-terms>。

Last Updated 6/8/22



© 2022 UpToDate, Inc. and its affiliates and/or licensors. All rights reserved.